第1期

次世代 女性リーダー育成 プロジェクト研究

Brush up Program for professional

文部科学大臣認定「職業実践力育成プログラム(BP)」
履修証明プログラム「事業構想プロジェクト研究・100時間コース」

2024年7月開講 募集要項

参加対象

以下のような企業の女性社員

- 女性社員の活躍を推進したい
- 女性管理職を育成したい・比率を向上させたい
- D&I経営により、新たな価値を創出したい

本プロジェクトは厚生労働省「人への投資促進コース」の助成対象です
企業派遣の場合、研究費が最大100万円助成されます。
※諸条件や申請期限あり

学校法人 先端教育機構
事業構想大学院大学 事業構想研究所

共催:茨城県土浦市　協力:関彰商事株式会社

次世代女性リーダー育成プロジェクト研究

気候変動や急速に進む技術革新など、社会が大きく変化をしている現代。未来を見据え、多様化する顧客ニーズに合わせた新たな価値の創造が求められています。中長期的な企業の発展には、新事業の創出やビジネスモデルの変革が不可欠であり、その原動力の1つとなるのが、多様な経験や価値観を尊重し受け入れ、組織内で最大限活用するための人材育成・組織づくりです。

本プログラムでは、

□社会変化を読み解きながら、経営資源を再発見し、自社が取り組む理想の事業を構想する過程で、時流に応じた新しい価値を創出できる力を身に着けます。

□最終的なアウトプットとして「事業構想構想計画書」をまとめあげ、自社に持ち帰ることが可能です。

□講師やゲストから得る知見とともに社会変化を洞察し、自社に必要なものを取り入れていくことができます。

□講師だけでなく、参加者同士のつながりも未来の資産になります。

□答えのない中で事業を構想する過程を通し、社会変化に対応できるリーダーとしての軸を持ち、周囲からの共感を得ながら、自社の成長を牽引できる力を養います。

解のない時代にリーダーに必要な「考える力」を養うプログラム

本研究会は、事業構想大学院の事業構想修士課程のカリキュラムのエッセンスを活かし、テーマに基づき、新たな事業の構想と構想計画構築を行う過程で、構想力を養うことができます。

1人の担当教授と10人の研究員

研究会は、原則10人の研究員で構成されます。1人の担当教授が本研究期間を通してコーディネートとファシリテーションを行い、研究員の知見を高めながら推進していきます。

1年間で24回開催

定例の研究会は、1年間で24回開催。多彩なゲスト講師を招き、研究員の視野を広め視点を磨きながら、研究員各自の新事業創出を支援していきます。

研究員の資格を付与

プロジェクト参加者は、本学の事業構想研究所　研究員の資格が付与され、大学院の知やネットワーク、施設を活用できます。研究員は日常の仕事に就きながら、研究会に参加します。

担当教員

監修担当教員

中島 好美　（なかじま よしみ）

主担当教員

田中 恵（たなか めぐみ）

法人紹介

学校法人 先端教育機構
Advanced Academic Agency

先端教育機構が目指すもの
事業と社会を構想する人材の育成

学校法人 先端教育機構
事業構想大学院大学

構想を研究し、事業のアイデアを形にする

理想の姿を描き、実現可能な計画に落とし込む事業構想について日本で唯一体系化したカリキュラムを保有する社会人向け大学院です。2012年の開学以来、600名近い事業構想人材（事業構想修士）を輩出してきました。顧客開発や経営・構想計画について学び、経営資源を活用した実現性と独自性の高い事業計画を構築します。

事業構想大学院大学 東京校
表参道駅・1分

事業構想大学院大学 仙台校
仙台駅直結 JR仙台イーストゲートビル

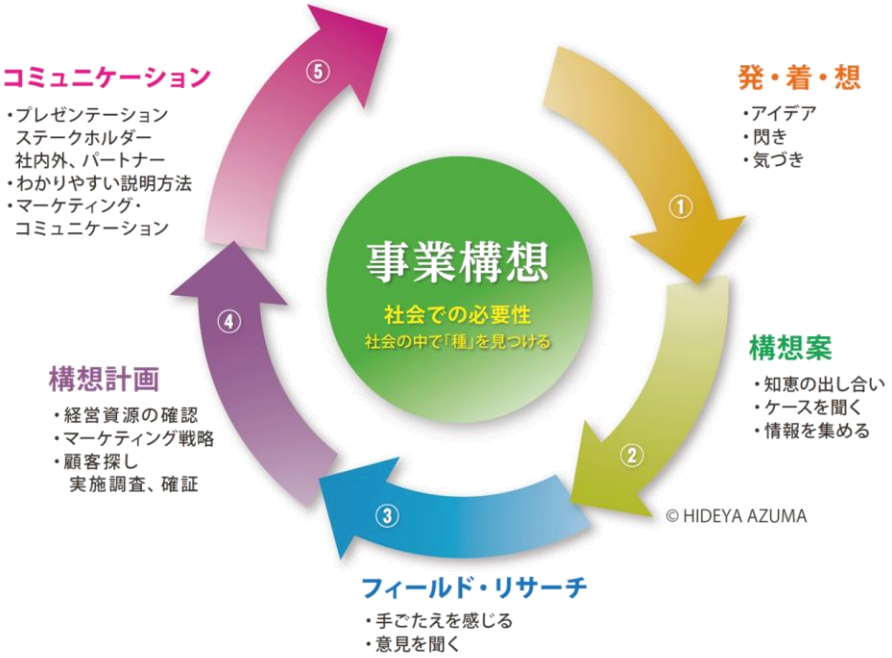
事業構想大学院大学 名古屋校
名古屋駅直結 JRゲートタワー

事業構想大学院大学 大阪校
大阪駅直結 グランフロント大阪

事業構想大学院大学 福岡校
博多駅直結 JRJP博多ビル

社会構想大学院大学
高田馬場駅 徒歩2分

事業構想の考え方



プロジェクト研究　全体概要

本プロジェクトのカリキュラムには、事業構想サイクルのうち、発・着・想、構想案、シミュレーション、リサーチ、計画、投資側とのコミットメントなどが含まれます。これらの研究をしながら、研究員（参加者）は「事業構想計画書」を策定していきます。研究員の皆様と、事業構想ノウハウを持った教授陣・研究の第一人者をゲスト講師として招聘し、三位一体となってプロジェクトを1年間執り行います。

01 イノベーションを体系化した唯一のプログラム

新事業の開発を目的とした日本で唯一の大学、事業構想大学院大学の教授陣が、イノベーションに関する豊富な知識や方法を提供し、事業評価や計画を精緻に策定します。

02 経営資源を活かし、実践的な事業を構想

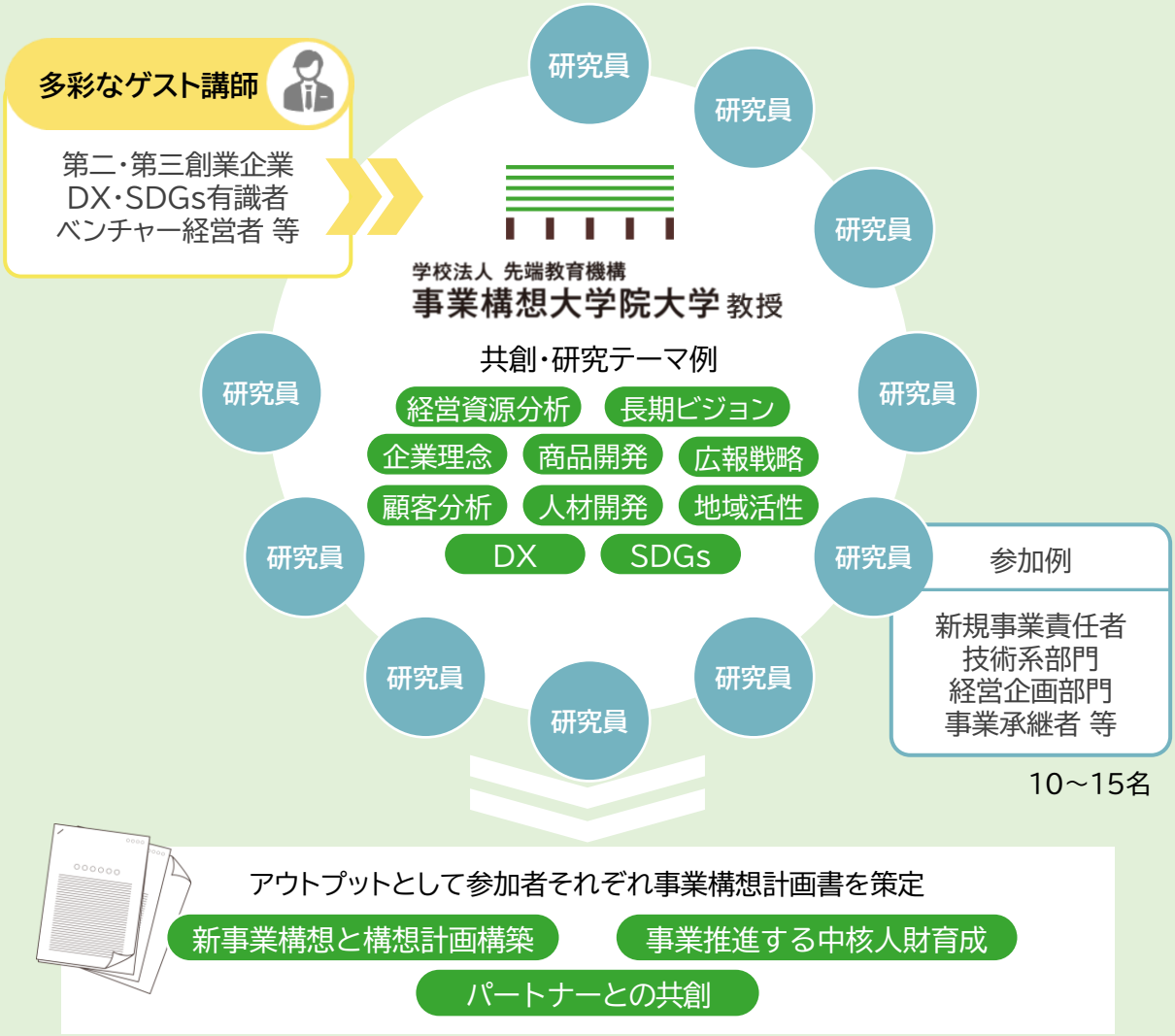
顧客開発など構想計画も、経営資源を活用した実現性が高く独自性の強いものを構築します。

03 最先端分野の有識者、第一人者とのネットワーク

本学がネットワークを有する、SDGsやDXなどの最先端分野における第一人者（官公庁・有識者・実践者・学術者・起業家）からゲスト講師を招聘し、イノベーション支援を行います。

04 異業種との共創

研究会は異業種の研究員で構成されます。自社の業界領域を超えた、新たな価値創造を加速します。



「プロジェクト研究」の特徴

最先端分野のゲスト講師・幅広いネットワーク

事業構想大学院大学は出版部門を有しており、SDGsやDXなどの分野における最新事例・第一人者（官公庁・有識者・実践者）とのネットワークを構築しています。本プロジェクト研究において、各分野の本質を理解しながら、新たな事業の開発につなげることを目指します。

クリエイティブ発想：原尻 淳一

ヘルスケア：二之宮 義泰

地域活性・公民共創：河村 昌美

デジタル・テクノロジー：渡邊 信彦

マーケティング：中島 好美

ファイナンス：結城 秀彦

プレゼンテーション：八代 華代子

サポート体制

「研究員」としてフィールド・リサーチができる

社会課題をイノベーションを通じて解決する「研究員」としての資格を付与します。社会的に中立な研究員という立場として、ヒアリングやフィールドリサーチを行い、ネットワークを構築することができます。

多彩な人的ネットワークの構築支援

専門家や自治体・官僚などをゲスト講師として招聘し、イノベーションに必要なインプットを行います。また、本学の院生を対象に行っている事業構想スピーチ（P8参照）にもご招待。さらに、本学の教授陣との個別相談や、研究員同士の情報交換で、専門的な視点を取り入れながら、各社/各自の事業構想計画をブラッシュアップすることができます。

メディア・プロモーション支援

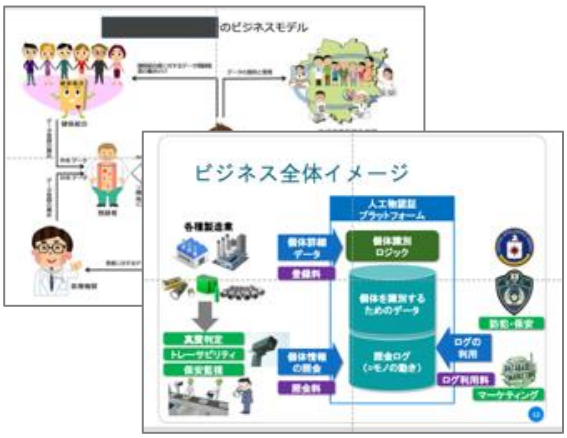
優れた成果は月刊事業構想/事業構想オンラインをはじめとするメディアへ掲載し、プロモーションを支援します。

最終的なアウトプット「事業構想計画書」

定例研究会を中心に個別指導も受けながら、各研究員が1人1つずつ、「事業構想計画」を策定します。

事業構想計画書の構成例

- **基本構想**
  概要、社会的背景、自社の新たな知財、基本的な事業構造
- **プロダクト開発構想**
  コンセプト／市場性／価格戦略／製造・仕入れ構想／ブランド戦略
  差異化／フィールドリサーチ（顧客インサイト分析）
- **営業、販売構想計画**
  販売構想（チャネル・販促）／普及・維持構想／フィールドリサーチ
- **事業組織構想** 組織・人事構想
- **資金構想計画** 概算資金計画
- **マーケティング・コミュニケーション戦略**
  プロモーション戦略／広告・広報戦略／コミュニケーション戦略
- **想定される障害と対策**
- **スケジュール**



募集要項

以下のような人材を育成します

- 物事を本質的に捉え、課題を自ら考える。
- 情報を最大限活用し未来の予測を立てるものの、予測が覆るような新たな情報の流入を拒まない多角的で柔軟な視点を持つ。
- 目標へのシナリオを常に描き、アイデアを出し行動していく。
- 正解のない問題に果敢に挑戦し、熱意を持ち、粘り強くさまざまな障害をも乗り越えていく。

プロジェクト期間

全24回、実施期間：2024年7月～2025年5月
原則隔週木曜日開催　1回4時間　13時～17時

定員

10名　※最少実施人数10名

会場

土浦市
※一部、事業構想大学院大学東京校での実施やフィールドワークなどもあり

申込期限

一次締め切り：2024年6月7日（金）
最終締め切り：2024年6月21日（金）

※定員に達し次第締め切りますので、お早めにお申込みください。
※定員に達しない場合には、開催を延期する可能性があります。

申込書類

①研究申込書 /　②個人調書 / ③研究志望書　/ ④顔写真データ
※すべてフォーマットあり。
※上記書類一式を、本学担当者宛にメールにてご提出ください。
【提出先】担当　田中　mayu.tanaka@sentankyo.ac.jp

研究参加費

120万円／非課税

厚生労働省の新たな助成制度「人への投資促進コース」の活用で
研究費が最大**100万円**補助　※諸条件あり

主催

学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 事業構想研究所
共催：茨城県土浦市
協力：関彰商事株式会社

スケジュール・カリキュラム予定

回		テーマ	内容
1	アイデアの量産と習慣づけ	オリエンテーション・事業構想の基礎	事業構想とは/進め方/チームビルティング
2		Why/動機付け	WHATの前にWHYを考える重要性を学び、動機を自分ごとにする
3		アイデア発想法	アイディア発想法を習得する
4		社会動向と事業構想	社会課題を起点に、アイディアをビジネスにするデザイン手法を習得する
5		事業構想事例研究①	事業構想の事例を研究しながら、顧客への提供価値について理解する
6		アイデア壁打ち	グループ討議を通し、アイデアをブラッシュアップする
7		アイデアプレゼンテーション	アイデアを発表し、フィードバックから構想案の方向性を検討する
8	構想案構築	ビジネスモデル研究	様々なビジネスモデル・収益モデルとオペレーションモデルを理解する
9		リーダーシップ	多様なリーダーの型や女性が無意識に陥りがちな心理傾向などを学び、自分らしいリーダー像を模索しながら力を発揮できる方法を考える
10		事業構想事例研究②	事業構想の事例を研究しながら、顧客への提供価値について理解する
11		マーケティング戦略	市場開発・競合との差異化に必要なマーケティングを理解する
12		事業構想における戦略ストーリー	商品・サービスの魅力をつたえるためのストーリーを検討する
13		中間プレゼンテーション	構想案を発表し、フィードバックから計画までの道筋を検討する
14	フィールド・リサーチ/構想案再構築	構想案の見直し・経営資源	プレゼン後のフィードバックを受けて検証しながら、自社の経営資源を洞察する
15		事業構想計画の立案	事業構想計画の構成要素を理解する
16		事業構想事例研究③	事業構想の事例を研究しながら、顧客への提供価値について理解する
17		ファイナンスの基本と収支計画	事業構想におけるファイナンス・収支計画について理解する
18		パートナーシップ・アライアンスと組織作り	事業体制の確立と自社経営資源の活用について理解する
19		中間プレゼンテーション②	発表と意見交換、検証
20	構想計画策定とストーリーテリング	プレゼンテーション演習	プレゼンテーションのスキルを身に着ける
21		構想計画立案とストーリーテリング	進捗に合わせて壁打ち・磨き上げ
22		構想計画立案とストーリーテリング	進捗に合わせて壁打ち・磨き上げ
23		構想計画立案とストーリーテリング	進捗に合わせて壁打ち・磨き上げ
24		最終発表会	進捗に合わせて壁打ち・磨き上げ

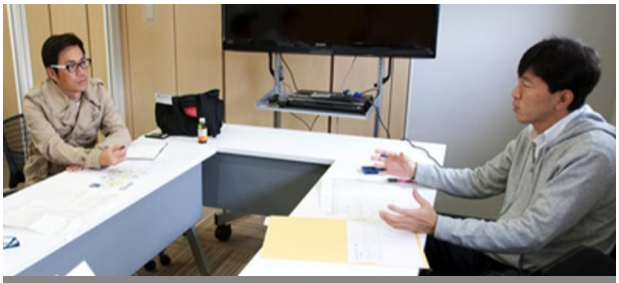
※参加者や進捗によって変更の可能性があります。
※詳細の予定は、確定次第、参加お申込者の方へお送りいたします。

事業構想大学院大学事業構想研究所の研究員

下記の通り、事業構想大学院大学事業構想研究所のプロジェクト研究員の立場が付与されます。

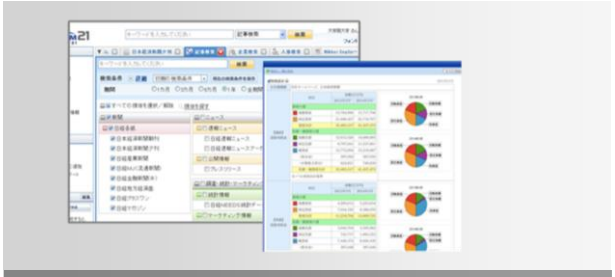
研究員証

名刺



個別相談

共同研究会への参加　年6回



データベースの活用

学内環境・サロンの活用

研究修了証

アルムナイネットワーク

- 履歴書に研究員の経歴が記載可能。また、プロジェクト終了後には、研究報告書作成など規定要件を満たせば研究修了証を授与。
- 一部コンテンツのアーカイブ視聴
- 希望により学会発表や、メディア掲載の申請が可能。
- 共同研究会とは：研究会の枠を超えて他社・他研究会と意見交換を行い共創。担当教員以外の教員や他県の研究員から構想へのフィードバックを得る。

事業構想スピーチ （任意参加）

毎週、水曜日の19時から21時に2時間のスピーチを実施

年間40回　各回2時間

各界を代表するキーパーソンから最先端ビジネスモデル・社会モデルを学び「発・着・想」を得て、自身の構想に役立てる。

革新経営者	創業経営者	新規事業責任者	地域活性・実践者
先端企業経営者	先端分野研究者	社会起業家	ブランドマネージャー
クリエイター	都市計画専門家	建築家	ITビジネスリーダー

過去の登壇例

※順不同、肩書は取材・登壇当時のもの、写真は一例です。

小泉 文明 氏
メルカリ 取締役会長

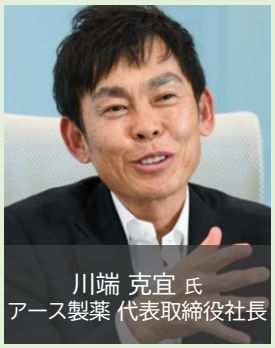
出雲 充 氏
ユーグレナ 代表取締役社長

金井 政明 氏
良品計画 代表取締役会長

下村 隆彦 氏
チャーム・ケア
代表取締役会長 兼 社長

角 和夫 氏
阪急阪神HD 代表取締役会長
グループCEO

森林 正彰 氏
西日本電信電話
代表取締役社長



川端 克宜 氏
アース製薬 代表取締役社長

吉田　浩一郎 氏
クラウドワークス
代表取締役社長 兼 CEO

これまで**累計200名以上**が登壇。多彩なゲスト教員からヒントを得る。

法人向け　人材開発支援助成金（人への投資促進コース）

訓練対象者	雇用保険適用事業所における、雇用保険の被保険者
手続きの流れ	1 訓練計画の作成・提出【訓練開始の前日から起算して1か月前まで】 ・「事業内職業能力開発計画」の策定　※2 ・「年間職業能力開発計画（様式3号）」の策定 ・「職業能力開発推進者」の専任 ・「訓練実施計画届（様式1号）」と必要な書類（後述）を労働局に提出 2. 訓練の実施 3. 支給申請書の提出【訓練終了後2か月以内】 ・「支給申請書」と必要な書類（後述）を労働局に提出 4. 助成金の支給

厚生労働省の新たな助成制度のご案内

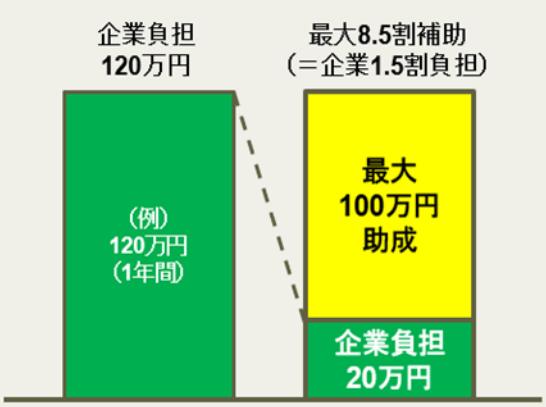
厚生労働省「人への投資促進コース」助成制度

今なら、国の制度で、研究費が最大8.5割助成されます。

（＊条件があります）

＊厚生労働省：人材開発支援助成金　人への投資促進コースを活用した場合です。
諸条件や、申請期限がございます。

■事業構想研究所 プロジェクト研究(1年間)のイメージ



専門実践教育訓練の指定番号　指定番号　1321501-2120013-8
専門実践教育訓練講座名　**事業構想プロジェクト研究・100時間コース**　　訓練実施機関　事業構想大学院大学

法人向け

人材開発支援助成金　職業訓練などを実施する事業主等に対して、訓練経費や訓練中の賃金を助成し、労働者のキャリア形成を効果的に促進する制度。

		経費助成	賃金助成	助成額
NEW ①人への投資促進コース 成長分野等人材訓練	中小企業	受講経費の75%(最大150万円) ＝90万円	960円/h×100h =96,000円	最大約100万円
	中小企業以外			
②特定訓練コース 労働生産性向上訓練	中小企業	受講経費の45%(最大30万円) ＝30万円	760円/h×100h ＝76,000円	最大約38万円
	中小企業以外	受講経費の30%(最大20万円) ＝20万円	380円/h×100h ＝38,000円	最大約24万円

※諸条件あり

個人向け

専門実践教育訓練給付金　働く人の主体的で中長期的なキャリア形成を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的に、教育訓練受講に支払った経費の一部を、ハローワークから支給する制度。

助成額　最大20万円

※諸条件あり

個人情報の取り扱いについて

本学が申込書類を通じて取得する個人情報は、
①研究員選考、②合格者発表
③参加手続き、④本学からのお知らせ、
⑤これらに付随する業務
を行う目的のみに事務局および担当教員が利用いたします。

お問い合せ

学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 事業構想研究所
次世代女性リーダー育成プロジェクト研究担当
〒107-8550 東京都港区南青山3-13-18 313南青山ビル2階
TEL: 03-6278-9031
E-mail: pjlab@mpd.ac.jp

学校法人 先端教育機構
事業構想大学院大学 事業構想研究所